

【写真左から】佐藤さん、山田村長、川上さん



## 食 生活改善推進員(ヘルスメイト)として食育活動に尽力 令和5年度「県民健康づくり表彰」

2月26日、令和5年度「県民健康づくり表彰」において、県保健医療部長賞を受賞した佐藤佳代子さん(白方中央)と、県食生活改善推進員協議会長賞を受賞した川上勝枝さん(豊岡)が、村長を表彰訪問しました。お二人は、ヘルスメイトとして長年活動し、地域の健康づくり活動に貢献してきたことが評価され、今回の受賞に至りました。受賞を受け、「食育活動で子どもたちや多くの方に喜んでもらえるのがうれしく、仲間との活動は楽しみにもなっています」、「これからも自分や家族、地域の方のために活動を続けたいです」と受賞の喜びを話しました。

▼羽田美智子さん

▼表彰の様子



## 教 育に貢献された方々が表彰されました 令和5年度「第45回東海村教育振興大会」

2月14日、東海文化センターで、令和5年度「第45回東海村教育振興大会」が開催されました。式典には、長年にわたり学校教育や社会教育に貢献された方々や、顕著な活躍をされた教職員、児童・生徒などが出席し、表彰状や感謝状を授与されました。また、第45回となる今大会では、茨城県出身の俳優・羽田美智子さんを講師に迎え、「自分らしい人生の歩み方」と題した記念講演が行われました。羽田さんがこれまでの俳優業を通して出会った方々や、多様な人生経験についてお話いただき、参加者の皆さんにとって、教育への考えを深める契機となりました。

【写真左から】山田村長、稲田さん、豊島さん、河野議長



## 長 年にわたり福祉の向上や団体運営に貢献 令和5年度「民間自治功労者表彰」

2月20日、茨城県市町村会館で令和5年度「町村自治功労者表彰式」が行われました。豊島寛一さん(舟石川駅西)は、東海村遺族会会長として戦没者英霊の顕彰に努め平和維持のための啓発活動に尽力したことや、茨城県遺族連合会副理事長として遺族会活動の次世代への継承等に尽力したことが、稲田榮一さん(舟石川)は、東海村民生委員・児童委員や東海村民生委員・児童委員協議会副会長として地域福祉の向上に尽力したほか、東海村原子力安全対策懇談会委員として本村の原子力安全・防災行政に貢献したことが評価され、表彰されました。おめでとうございます。

【写真左から】大城辰也さん(東海村建設業協同組合副理事長)、澤島さん、山田村長



## 被 災地支援に役立つように 「令和6年能登半島地震」への義援金

2月9日、役場で、東海村建設業協同組合から、日本赤十字社茨城県支部東海村分区長である山田村長へ、令和6年能登半島地震に対する義援金が受け渡されました。東海村建設業協同組合は、東海村に本社を置く建設業者で構成される団体で、村と災害協定を締結しています。同組合を代表して理事長の澤島弘樹さんは、「組合員一同、被災地の災害復旧に役立てていただきたいという思いです」と話しました。義援金は、村を通して日本赤十字社石川県支部に送られ、被災地の方々の生活支援活動などに役立てられます。



## 子どもたちの体づくりへ水戸ホーリーホックとコラボ 「子どもたちのからだづくりに関する講習会」

2月17日、総合体育館で、村スポーツ少年団の指導者や保護者を対象に、子どもたちの体づくりに関する講習会が開催されました。当日は、本村をホームタウンとするプロサッカー клуб「水戸ホーリーホック」でヘルス&パフォーマンスコーチを務める蜂屋雅司さんを講師に迎え、栄養や睡眠などについての講義が行われたほか、参加者全員に、水戸ホーリーホックが地元企業と共同開発したアスリートの補食に適したようなかん「MOVE BEET(ムーブ・ビート)」が提供されました。村では、今後も次代のスポーツ界を担う子どもたちの運動・スポーツ環境の充実に取り組んでいきます。

## 東海村の冬の風物詩！ 「東海村スマイルマラソン2024」

1月8日、水戸信用金庫スタジアム(笠松運動公園)で、「東海村スマイルマラソン2024」が開催され、延べ606人が参加しました。今回、4年ぶりに再開された「駅伝競技」では、参加者から「久しぶりの駅伝に、チームで参加できて良かったです」、「来年は必ず優勝したいです！」など、意欲的な声が上がりました。また、年中児～小学3年生のお子さんと保護者が一緒に走る「家族の部」では、お子さんに手を引かれて走る方や、お子さんと笑顔で話しながら走る方など、皆さんがとても楽しそうに400メートルの距離を完走しました。なお、各部門の成績は右表のとおりです。



【写真撮影・東海村写真連盟】

【写真左から】萩谷副村長、酒井友理子さん、酒井健成さん、薄井大輔さん、土井千歳さん、伴教育長



## 下水道の理解普及への功績がたたえられ4人が受賞 「茨城県下水道促進週間コンクール」(新聞部門)

2月2日、「茨城県下水道促進週間コンクール」の新聞部門で表彰された、知事賞特選の薄井大輔さん(舟石川小3年)、知事賞入選の酒井友理子さん(茨城大学付属中2年)と酒井健成さん(村松小4年)、佳作の土井千歳さん(白方小3年)が、萩谷副村長と伴教育長を訪れました。表彰を受け、薄井さんは「下水道の役割や正しい使い方を広めたいと思いました」、酒井さんは「下水汚泥を使った肥料と化成肥料で育てた野菜の違いの表現が難しかったです」、土井さんは「水の使われ方をまとめて下水道は大切と知りました」と話してくれました。このたびの受賞、おめでとうございます。

マラソン競技 優勝者			
小学生(低学年)の部	1,200m	男子	磯 東吾さん(舟石川小3年)
		女子	稲田 佳純さん(石神小3年)
小学生(高学年)の部	2,000m	男子	田山 彪雅さん(佐野小6年)
		女子	甲斐 柚菜さん(白方小6年)
中学生の部	3,000m	男子	高橋 優輝さん(東海中2年)
		女子	飯嶋 桃子さん(東海南中1年)
一般の部	5,000m	男子	椎名 駿斗さん
		女子	寺本 かおるさん
駅伝競技(男女合同、2,000m×5区間) 優勝チーム			
東海中駅伝部OB 皆川走友会			